兵庫県のゲンゴロウ類目録（2）

森 正人[1)]

はじめに

前報（森，2024）に引き続き，兵庫県内におけるゲンゴロウ類のうちセスジゲンゴロウ亜科以降の種データを整理した．採集者については筆者自身のものは省略，それ以外は明記した．分類，学名・和名の扱いは原則「日本昆虫目録 第6巻鞘翅目（第1部）」(2022) に，配列は「改訂版 図説日本のゲンゴロウ」(2007) に概ね準じている．種の番号は前報から引き継いでいる．

各種解説

ゲンゴロウ科　Family Dytiscidae　（続き）

セスジゲンゴロウ亜科　Subfamily Copelatinae

以前はヒメゲンゴロウ亜科に含まれていたが，現在は独立の亜科として扱われている．日本産は以下の1族．

セスジゲンゴロウ族　Tribe Copelatini

コセスジゲンゴロウが所属変更となり，兵庫県産は以下の2属となる．

コセスジゲンゴロウ属　Genus *Austrelatus*

兵庫県産は以下の1種．

３０．コセスジゲンゴロウ　*Austrelatus parallelus* (Zimmermann, 1920)

【文献記録】Setsu [Zimmermann, 1920].

Shaverdo et al.(2023) によって Copelatus 属から上記属に変更された．基準産地の「Setsu(摂津)」は現在の大阪府と兵庫県の一部をさす．その後，大阪府の淀川，滋賀県と京都府の琵琶湖淀川水系から得られているが，兵庫県内からの確実な記録はない．京都市宇治川での観察では，主にヨシが密生したうす暗い草間床に生息し，水枯れ時でも落葉下などの湿った地面に潜んでいた．Watanabe et al. (2017) は京都府産本種を飼育し，卵，幼虫，蛹の記載と繁殖生態について報告している．環境省のレッドリスト (2020) では絶滅危惧ⅠA類 (CR) と高いカテゴリーにランクされている．日本特産種とされていたが，近年になって韓国（Jung et al., 2020）や中国（Jiang et al., 2022）からも記録された．掲載画像は京都市産．

セスジゲンゴロウ属　Genus *Copelatus*

日本産は13種，兵庫県では以下の5種が確認された．

３１．ホソセスジゲンゴロウ　*Copelatus weymarni* Balfour-Browne, 1947

【文献記録】宝塚市大原野松尾 [芦田，1993]；豊岡市小田井 [高橋，1997]；兵庫県西部 [市川・大庭，2015].

【標本記録】2exs., 美方郡香美町香住三田浜 , 6-IX-2021；1ex., 豊岡市但東町大河内 , 22-VII-2012, 市川憲平採集；2exs., 養父市葛原大野峠 , 14-IX-2020；1ex., 養父市杉ヶ沢高原 800m, 22-X-2023；1ex., 三田市福島 , 15-VII-2017, 脇村涼太郎採集保管；7exs., 西宮市すみれ台 , 5-IX-1993；2exs., 神戸市北区八多町 , 19-II-1987；9exs., 神戸市北区淡河 , 1-X-1989；2exs., 神戸市北区藤原台 , 11-V-1989；1ex., 神戸市六甲山かわうそ池 , 9-V-1987；2exs., 淡路市小倉 , 8-XI-2025, 辻 悠祐採集保管.

北海道，本州，四国，九州に広く分布している．県内でも全域に分布しているが，情報はそれほど多くない．主に湿地や放棄水田など，時に一時的止水（水溜まりなど）にも生息している．

３２．セスジゲンゴロウ *Copelatus japonicus* Sharp, 1884

【文献記録】Kobe[Sato, 1985]；養父郡氷ノ山，伊丹市，出石町小人 [高橋，1997]；洲本市厚浜海岸 [初宿，2011].

本州，四国，九州に分布しているが，県内の記録は意外と少なく，筆者も県内では採集出来ていない．本属のなかでは比較的安定した水域を好むように思える．

３３．テラニシセスジゲンゴロウ　*Copelatus teranishii* Kamiya, 1938

【文献記録】神戸市本山 [大倉，1955].

本州と九州に分布しているが，生息地は少なく局地的となる．県内では古い文献記録1例のみである．近畿地方では滋賀県内での生息地が多い．標本画像は滋賀県産．

３４．カンムリセスジゲンゴロウ　*Copelatus kammuriensis* Tamu & Tsukamoto, 1955

【文献記録】宝塚市安倉 [高橋，1997]；西宮市甲山 [初宿，2011]；姫路市仁寿山 , 四郷町［檀野，2025］.

[1)] Masato MORI　環境科学大阪 株式会社

【標本記録】2exs., 豊岡市城崎町桃島池 , 8-VII-1998；20exs., 豊岡市高屋 , 30-V-2017；3exs., 豊岡市佐野 , 26-V-2025；3exs., 赤穂市真殿 (千種川),12-XI-2011；2exs., 赤穂市高雄 (千種川), 20-III-2020；2exs., 姫路市的形 , 18-IX-2011；2exs., 加西市段下町 , 30-VI-2012；2exs., 加東市高岡 , 12-VI-2016, 渡部晃平採集保管；5exs., 加西市青野ヶ原 , 29-IX-2013；2exs., 加西市野田池 , 9-VIII-2003；4exs., 加古川市権現湖 , 3-V-2019；10exs., 小野市久茂町 (加古川), 8-VII-2018；2exs., 小野市福甸町 , 16-IV-2017；4exs., 小野市女池 , 29-VI-2014；6exs., 三木市シビレ山 , 30-IV-2019；3exs., 三田市小柿 , 18-VIII-2019；7exs., 三田市青野ダム , 16-III-2014；2exs., 宝塚市玉瀬 , 10-IV-2011；22exs., 西宮市甲山 , 2-V-1987；2exs., 神戸市北区山田町藍那 , 20-III-2012.

本州西部，四国，九州に広く分布している．基準産地は京都府の冠島．県内では広く分布し，本族のなかでは最も情報量が多い．道端の不安定な水溜りに生息している場合も多く，冬期間でも得られることがある．

３５．ナチセスジゲンゴロウ *Copelatus tomokunii* M.Sato, 1985

【標本記録】1ex., 神崎郡神河町峰山高原 , 8-VI-2013；3exs., 同所 , 21-VI-2014；1ex., 同所 , 11-VII-2015；1ex., 同所 , 27-VIII-2017；6exs., 同所 , 28-IV-2018；13exs., 同所 , 12-V-2018；3exs., 同所 , 29-V-2020；4exs., 同所 , 17-VI-2023.

基準産地は和歌山県の妙法山で，福岡県英彦山を基準産地とするヒコサンセスジゲンゴロウ *C. takakurai* M. Sato と同論文中に新種記載されたが，両種は外部形態や♂交尾器中央片の形状が非常に似ており，その差異は必ずしも明瞭ではない．田中ほか (2021) は両種の Holotype を含む標本調査を行い，♂交尾器を含む明瞭な画像を図示し，その形態の違いについて検討した．そのなかで，両種の新たな識別点として，上翅末端における条溝端部の状態が有用であることを報告している．峰山高原で得られた 31 頭のサンプルについて，その形質に着目すると，多くはナチセスジとなるものの中間的な個体が混じり，その違いは必ずしも明瞭ではなかった．また，14 ♂の交尾器中央片の形状を検討した結果，中央部の開口部付近がやや広がり，そこから先端に向かって折れ曲がり細くなる傾向がある等，ナチセスジの特徴を示したが，これについても個体による変異が認められ明瞭に識別ができていない．ここではナチセスジとして報告するが，菅谷ほか (2022) が述べているように，この両種の識別形質については今後も充分に精査する必要があり，分子系統学的手法を用いた検討が必要である．兵庫県からは初記録となるため，確認されたサンプルすべてのデータを示した．採集環境は開放的な明るい湿地環境であった．

ナチセスジゲンゴロウは和歌山県のほか，千葉県 (佐野・本間，2021)，滋賀県（河瀬，2009)，三重県（秋田・木村，2004)，広島県（坂本・秋山，2001)，大分県（三宅，2023)，宮崎県 (笹岡，2022）から記録されている．一方，ヒコサンセスジゲンゴロウの方は福岡県のほか千葉県（菅谷・亀澤，2022)，神奈川県 (佐野，2015)，静岡県（多比良・北野，2001)，愛媛県（渡部・北野・上手，2017)，佐賀県（大塚，1993)，大分県（三宅，2023)，長崎県（深川，2012)，熊本県 (松井，1996)，宮崎県 (笹岡，2022)，鹿児島県（木村，1993) から記録されている．

マメゲンゴロウ亜科　Subfamily Agabinae

このグループも以前はヒメゲンゴロウ亜科に含まれていたが，現在は独立の亜科として扱われている．日本産は以下の 1 族．

マメゲンゴロウ族　Tribe Agabini

日本産は 3 属で，兵庫県産も以下の 3 属．

マメゲンゴロウ属　Genus *Agabus*

日本産は 7 種で，兵庫県産は以下の 3 種．

３６．クロズマメゲンゴロウ *Agabus* (*Acatodes*) *conspicuus* Sharp, 1873

【文献記録】神戸市多井畑 [関，1945a]；氷上郡 [山本，1958]；神戸市白川，藍那，新宮町福原，香住町小原 [高橋，1997]；関宮町出合，村岡町祖岡，西宮市甲東園，北淡町育波，大屋町氷ノ山 [初宿，2011]；豊岡市祥雲寺 [牧田・中安，2011]；兵庫県西部 [市川・大庭，2015].

【標本記録】3exs., 美方郡村岡町相岡 , 8-VIII-1995, 山本勝也採集；3exs., 豊岡市佐野 , 24-V-2011；3exs., 豊岡市高屋 , 30-V-2017；3exs., 豊岡市城崎町飯谷 , 13-V-2024；1ex., 養父市葛原大野峠 , 14-IX-2020；1ex., 養父市鉢伏高原 , 14-IX-2020；1ex., 養父市中瀬 , 26-VII—2025；1ex., 宍粟市千種町ちくさ高原 , 2-IX-2012；3exs., 宍粟市波賀町上野 , 18-V-2024；10exs., 佐用郡佐用町西新宿 , 6-VII-2014；1ex., 宍粟市一宮町暁晴山登山口 , 11-VIII-2020；3exs., 神崎郡市川町笠形山 , 25-X-1993：4exs., 神崎郡神河町峰山高原 , 16-XI-2013；2exs., 神河町砥峰高原 , 29-V-1987；2exs., 神崎郡福崎町 , 4-V-1987；3exs., 神戸市須磨区離宮西町 , 12-VI-2007.

北海道，本州，四国，九州に広く分布している．県内での分布も広く，また生息地での個体数も多い．

３７．チャイロマメゲンゴロウ *Agabus* (*Acatodes*) *browni* Kamiya, 1934

【文献記録】神戸市多井畑 [関，1945a]；東条町森 [高橋，1997]；砥峰高原 [八木ほか，2003]；五色町鮎原，姫路市広峰，福崎町，高砂市阿弥陀町，高砂市曽根町，三田市下相野，大屋町氷ノ山 [初宿，2011]；兵庫県西部 [市川・大庭，2015].

【標本記録】1ex., 宍粟市一宮町暁晴山登山口 600m, 11-VIII-2022；3exs., 神崎郡福崎町 , 4-V-1987；5exs., 神崎郡神河町

砥峰高原 , 29-V-1987；1ex., 神崎郡神河町峰山高原 , 11-VII-2015；2exs., 加西市青野ヶ原 , 10-V-1992；1ex., 三田市下相野 , 27-V-1993；1ex., 明石市 , 24-V-1987；2exs., 三木市吉川町奥畑 , 18-V-1994；1ex., 西宮市名塩 , 28-VII-1993；4exs., 神戸市北区八多町 , 5-V-1987；10exs., 神戸市北区淡河 , 11-VII-1992；1ex., 神戸市摩耶山 , 30-VI-1987；1ex., 神戸市再度山 , 20-IX-1987；14exs., 洲本市五色町先山 , 23-V-1991；15exs., 淡路市久野々 , 13-X-2025.

本州，四国，九州に広く分布しているが，前種よりも明らかに生息地は少なく局地的となる．県内では中南部での記録が多く，また淡路島からも得られている．

３８．マメゲンゴロウ *Agabus* (*Acatodes*) *japonicus* Sharp, 1873

【文献記録】Hiogo[Sharp, 1873]；神戸再度山 [高橋，1940]；武庫川，神戸市多井畑 [関，1945a]；氷上郡 [山本，1958]；宝塚市香合新田 [芦田，1993]；神戸市白川，押部谷，広野，長待山，芦屋渓谷，三木市三木，志染，日高町奈佐路，西宮市武庫川, 城崎郡来日岳 [高橋, 1997]；関宮町出合, 加西市青野ヶ原，三田市有馬冨士，篠山市，六甲山，猪名川町仁部，三草山，北淡町育波，大屋町古生沼 [初宿，2011]；兵庫県西部 [市川・大庭，2015]；姫路市仁寿山［檀野，2025］.

【標本記録】4exs., 美方郡新温泉町上山高原 , 4-IX-2023；5exs., 美方郡香美町ハチ北高原 , 8-X-2012；1ex., 香美町村岡区大野峠 , 1-IX-2016；1ex., 香美町村岡区大笹 , 23-VIII-2017, 脇村涼太郎採集；2exs., 香美町村岡区高坂 , 8-VIII-2025；2exs., 豊岡市日高町神鍋 , 7-IX-2021；1ex., 豊岡市佐野雷神社 , 30-V-2017；5exs., 豊岡市城崎町飯谷 , 13-V-2024；3exs., 養父市鉢伏高原 , 16-VI-2013；2exs., 養父市杉ヶ沢 , 28-VIII-2011；1ex., 養父市中瀬 , 26-VII-2025；1ex., 宍粟市赤西渓谷 , 7-VIII-2009；1ex., 宍粟市波賀町上野 , 18-V-2024；2exs, 宍粟市千種町峰越峠 , 24-V-2024；5exs., 佐用郡佐用町西新宿 , 6-VII-2014；9exs., 神崎郡神河町峰山高原 , 4-XI-2013；10exs., 神崎郡福崎町 , 4-V-1987；1ex., 姫路市林田町中構 , 23-VIII-2014；2exs., 小野市青野ヶ原 , 6-V-2014；1ex., 小野市来住町 , 30-IV-1997, 山本勝也採集保管；1ex., 小野市河合西町 , 3-III-2018, 脇村涼太郎採集；2exs., 加西市網引町 , 27-VI-2015；3exs., 加西市網引町 , 19-X-2014；2exs., 加古川市権現湖 , 27-VI-2015；1ex., 丹波篠山市福住 , 23-IX-2024；6exs., 明石市大久保 , 24-V-1987；5exs., 三田市高次 , 23-XI-2009；3exs., 三田市下相野 , 20-V-1993；4exs., 三田市上野 , 4-IV-1987；2exs., 三田市波豆川 , 25-IV-1999, 山本勝也採集保管；2exs., 三田市福島 , 12-I-2025（活動中）；1exs., 伊丹市軍行橋 (猪名川), 23-V-1987；5exs., 宝塚市玉瀬 , 10-IV-2013；7exs., 神戸市北区長尾町宅原, 8-V-1987；1ex., 神戸市須磨区一の谷町 , 15-VI-1998, 山本勝也採集保管；1ex., 神戸市須磨区東須磨離宮公園新池 , 23-VI-2019, 山本勝也採集保管；5exs., 神戸市摩耶山 , 30-VI-1987；2exs., 神戸市六甲山上 (住友池), 13-VI-1987；2exs., 神戸市六甲山上 (かわうそ池), 4-V-1987；4exs., 神戸市北区淡河町野瀬 , 7-IX-2014；4exs., 神戸市北区淡河町神影 , 17-IX-2014；6exs., 神戸市北区山田町鰻手池 , 5-V-1987；5exs., 神戸市北区八多町 , 26-VIII-1993；2exs., 神戸市北区道場生野 , 30-V-1987；1ex., 姫路市家島町家島 , 6-IV-2019.

北海道，本州，四国，九州から南西諸島まで広く分布しており，また垂直分布も広い．離島では家島からも採集された．冬季間でも水域で活動している．

クロヒメゲンゴロウ属　Genus *Ilybius*

和名とは異なり，現在はマメゲンゴロウ族として扱われている．日本産は４種で兵庫県産は以下の１種．

３９．キベリクロヒメゲンゴロウ *Ilybius apicalis* Sharp, 1873

【文献記録】Hiogo[D.Sharp,1873]；神戸再度山 [高橋，1940]；武庫川，多井畑，垂水 [関，1945b]；西宮 [大倉，1955]；川西市平野 [仲田，1978]；宝塚市武庫川町 [新家，1988]；宝塚市売布ガ丘 [芦田，1993]；伊丹市，神戸市藍那 [高橋，1997]；加古川市別府，西宮市甲東園，北淡町育波 [初宿，2011]；豊岡市祥雲寺 [牧田・中安，2011].

【標本記録】17exs., 加古川市今池 , 6-VI-1992；1ex., 神戸市西区押部谷 , 4-V-1988；1ex., 神戸市北区長尾町宅原 , 8-V-1987；1ex., 洲本市五色町先山 , 23-V-1991.

北海道，本州，四国，九州からトカラまで広く分布しているが，生息地はやや局地的となる．離島では淡路島からも採集された．最近は見る機会がほとんど無くなった．本種は環境省のレッドリスト (2020) では準絶滅危惧 (NT) として扱われている．

モンキマメゲンゴロウ属　Genus *Platambus*

日本産は９種で，兵庫県産は以下の７種．主に流水域や流れのある湿地などに生息する．

４０．モンキマメゲンゴロウ *Platambus pictipennis* (Sharp, 1873)

【文献記録】Hiogo[Sharp, 1873]；武庫川，甲東園，猪名川町 [関公一 ,1945]；氷上郡 [山本，1958]；川西市見野，笹部 [仲田，1978]；宝塚市売布ガ丘，玉瀬，武庫川町 [芦田，1993]；神戸市烏原，山の街，宝塚市仁川，新宮町福原，神戸市垂水，出石町内町 [高橋，1997]；神戸市道場 [森・北山，1993；森・北山，2007]；佐用町，神戸市道場，神戸市押部谷，六甲山，西宮市盤滝，西宮市甲山，川西市見野，川西市笹部，川西市多田，尼崎市猪名寺，宝塚市，波賀町音水 [初宿，2011]

【標本記録】3exs., 美方郡新温泉町藤尾（久斗川）, 3-IX-2023；3exs., 宍粟市赤西渓谷（赤西川）, 7-VIII-2009；2exs., 宍粟郡山崎町（揖保川）, 1-VIII-1995, 山本勝也採集保管；6exs., 佐用郡佐用町 , 21-IV-1991；2exs., 赤穂郡上郡町上郡 (千種川), 10-V-2003；4exs., 相生市陸 , 21-IX-2018, 脇村涼太郎採集；1ex., たつの市御津町 (揖保川), 7-VII-2003；4exs., たつの市御津町萩原 , 18-VII-2020, 脇村涼太郎採集；32exs., 姫路市安富町雪

彦山 , 24-XII-1994；1ex., 姫路市林田町大堤 , 24-VII-2016, 脇村涼太郎採集；1ex., 朝来市多々良木 , 25-V-2007；5exs., 丹波市青垣町 (加古川), 2-X-2009；5exs., 篠山市ささやまの森公園 , 1-IX-2013；4exs., 篠山市鍔市 , 25-V-2014；2exs., 篠山市八幡谷ダム , 22-X-2006, 山下俊一採集；1ex., 篠山市福住 , 4-XI-2007, 山下俊一採集；1ex., 三田市福島 , 21-XI-2021；1ex., 加西市青野ヶ原 , 10-V-1992；1ex., 小野市来住町 , 4-III-1998, 山本勝也採集保管；3exs., 川辺郡猪名川町 (猪名川), 23-VI-1987；2exs., 伊丹市軍行橋 (猪名川), 23-VI-1987；1ex., 神戸市北区山田町谷上 , 4-XI-2018, 脇村涼太郎採集；1ex., 神戸市西区押部谷福住 , 8-V-2005, 山本勝也採集保管；3exs., 神戸市摩耶山 , 30-VI-1987；3exs., 神戸市六甲山紅葉谷 , 24-X-2009, 轟玲弥採集；22exs., 神戸市北区藤原台 (灯火), 25-VI-1987；20exs., 神戸市北区道場 (武庫川), 26-V-1991；3exs., 南あわじ市上田池 , 29-IX-2001；1ex., 南あわじ市灘土生（細流の河口付近）, 12-VI-2022.

北海道，本州，四国，九州に広く分布している．主に河川中流域に生息している．県内ではほぼ全域で記録があり，灘土生（淡路島）では小渓流の河口部（海まで数mの場所）でも得られた．

４１．ニセモンキマメゲンゴロウ *Platambus convexus* Okada, 2011

【文献記録】三田市福島 [岡田・森，2025].

【標本記録】2exs., 三田市福島 , 21-XI-2021；16exs., 同所 , 9-IV-2022；10exs., 同所 , 16-IV-2022；10exs., 同所 , 22-V-2022；19exs., 同所 , 4-IX-2022.(以上は報告済)

北海道江別市野幌及び尻内町，今金町，八雲町，江差町など道央・道南地方の標本により新種記載（Okada, 2011）された種類で，その後青森，岩手，秋田，宮城，福島，千葉，神奈川，静岡，愛知の各県及び長崎県対馬（北野，2012；茅野ほか，2023；佐藤，2020；只野・相蘇，2025；吉井，2012；佐野・矢口，2025；藤原ほか，2020；渡部・小林，2025；萩原，2020；秋田・境，2022）と分布域の解明が進んでいる．三田市の生息地は小河川の上流域で，岸辺が抉られ樹木の根が被さった暗い場所から得られることが多く，同水系のモンキマメゲンゴロウとは明らかに生息微環境が異なっている．また，ゲンゴロウ類としては活性が低いことも，本種の発見が大きく遅れた理由のような気がする．

４２．キベリマメゲンゴロウ *Platambus fimbriatus* Sharp, 1884

【文献記録】川邊郡神津村 (軍行橋)[瀧口，1933]；武庫川，武庫村，甲東園，猪名川，垂水，瓦木町 [関，1945a]；氷上町大岡 [高橋，1961].

【標本記録】1ex., 赤穂市千種川河口 , 30-VIII-2009；11exs., 赤穂市高雄 (千種川), 11-X-2014；2exs., 赤穂郡上郡町上郡 (千種川), 10-V-2003；17exs., 加古川市黍田町（加古川）, 21-VI-2021；数頭 , 加古川市上荘町薬栗 , 22-VII-2021(灯火), 安岡拓郎確認 .

北海道，本州，四国，九州に広く分布している．主に河川中下流域に生息している．県内では過去に武庫川や猪名川での記録が見られるが，最近の記録や情報はない．筆者は主に千種川水系で確認しているが，最近になって「こども虫の会」の調査活動によって加古川でも確認された．生息地での個体数は一般に多い．環境省のレッドリスト (2020) では準絶滅危惧 (NT) に，兵庫県RDB(2022) でも要調査のカテゴリーに選定されている．

４３．サワダマメゲンゴロウ *Platambus sawadai* (Kamiya, 1932)

【文献記録】温泉町扇ノ山，波賀町引原ダム [八木，2000]

【標本記録】5exs., 美方郡香美町村岡区大笹 , 23-VIII-2017, 脇村涼太郎採集；1ex., 豊岡市日高町神鍋渓谷 , 7-IX-2021；6exs., 宍粟市坂の谷林道 , 24-V-2003；1ex., 宍粟市波賀町音水渓谷 , 2-V-1994；1ex., 宍粟市赤西渓谷 , 2-IX-2006；5exs., 宍粟市赤西渓谷 , 9-IX-2023；1ex., 宍粟郡波賀町引原ダム , 11-VII-2008, 伊藤主計採集；2exs., 姫路市安富町雪彦山 , 24-XII-1994；3exs., 丹波市青垣町栗鹿山 , 8-X-2006.

北海道，本州，四国，九州に広く分布している．主に河川上流や源流域に生息している．滝ツボに生息することも多い．県内では中央部の山地で確認されている．

４４．クロマメゲンゴロウ *Platambus stygius* (Regimbart, 1899)

【文献記録】温泉町前 [森・北山，1993；森・北山，2007]

【標本記録】3exs., 美方郡新温泉町上山高原 , 2-IX-2016；15exs., 新温泉町前 , 28-X-1992；1ex., 神崎郡神河町砥峰高原 , 29-V-1987.

北海道，本州，九州とトカラで記録がある．山地の細流や山路に沿った溝など清流域に生息しており，湿地等の止水域で見たことはない．県内では中央部以北の山地で確認されているが少ない．

４５．ホソクロマメゲンゴロウ *Platambus optatus* (Sharp, 1884)

【文献記録】関宮町出合，三田市母子大池，温泉町扇ノ山 [初宿，2011]；兵庫県西部 [市川・大庭，2015]；姫路市仁寿山［檀野，2025］.

【標本記録】2exs., 美方郡香美町村岡区口大谷 , 3-V-2022；13exs., 香美町村岡区高坂 , 8-VIII-2025；2exs., 香美町ハチ北高原 , 6-X-2012；7exs., 豊岡市日高町神鍋渓谷 , 4-V-2022；3exs., 養父市鉢伏高原 , 16-VI-2013；10exs., 養父市奈良尾 , 28-VI-2025；2exs., 養父市杉ヶ沢高原 , 22-X-2023；10exs., 養父市奈良尾 800m, 28-VI-2025；15exs., 宍粟市坂の谷林道 , 20-VII-2014；5exs., 宍粟市千種町志引峠 , 24-V-2024；3exs.,

宍粟市千種町峰越峠 , 24-V-2024；12exs., 宍粟市一宮町小原 , 6-IX-1995；4exs., 宍粟市一宮町東河内 , 15-VII-2017；6exs., 宍粟市一宮町暁晴山登山口 600m, 15-VII-2017；3exs., 宍粟市千種町ちくさ高原 , 2-IX-2012；3exs., 佐用郡佐用町西新宿 , 6-VII-2014；4exs., 相生市 , 28-IV-1991；2exs., 丹波市市島町妙高山 , 2-V-2019；2exs., 神崎郡神河町砥峰高原 , 13-IX-2009；20exs., 神河町峰山高原 , 11-VIII-2022；2exs., 加東市社町鴨川 , 2-IX-1997；7exs., 三田市小柿 , 18-VIII-2019；2exs., 宝塚市丸山湿原 , 23-III-1994；3exs., 神戸市六甲山住友池跡 , 22-IV-1987；1ex., 神戸市淡河町 , 6-VII-2024.

本州，四国，九州に分布し，主に湿地や林内の緩流域，水溜りなどに生息しているが，流れの速い場所では見ない．県内ではほぼ全域から確認され，生息地での個体数は一般的に多い．

４６．コクロマメゲンゴロウ　*Platambus insolitus* (Sharp, 1884)

【文献記録】波賀町氷ノ山坂の谷林道 [八木，2000]

【標本記録】7exs., 豊岡市城崎町飯谷 , 13-V-2023；1ex., 宍粟市坂の谷林道 , 28-VII-2013；1ex., 養父市関宮町鉢伏高原 , 10-V-2015, 山下俊一採集；2exs., Haga-Tyo, 23-VII-1977, T. Saito 採集 (箕面昆虫館収蔵標本).

本州，四国，九州に分布し，主に河川源流域や湿った落葉下などに生息している．県内での情報は少なく，主に中央部山地の源流域から確認されている．

ヒメゲンゴロウ亜科　Subfamily Colymbetinae

日本産は以下の 1 族.

ヒメゲンゴロウ族　Tribe Colymbetini

日本産は 2 属，兵庫県では以下の 1 属.

ヒメゲンゴロウ属　Genus *Rhantus*

日本産は 4 種，兵庫県では以下の 2 種.

４７．ヒメゲンゴロウ　*Rhantus suturalis* (Macleay, 1825)

【文献記録】神戸再度山 [高橋，1940]；武庫川，武庫村，瓦木村，住吉村，本山村，猪名川，多井畑 [関，1945b]；氷上郡 [山本，1958]；川西市一鳥居，大和，笹部 [仲田，1978]；淡路島 [堀田，1978]；宝塚市武庫川町 [新家，1988]；宝塚市売布ガ丘，香合新田 [芦田，1993]；神戸市摩耶山，山の街，広野，押部谷木見，吉川町奥山，加西市畑，氷ノ山，伊丹市昆陽池，波賀町上野，出石町広原，豊岡市福田 [高橋，1997]；洲本市安平・先山 [高橋，1998]；神戸市大沢町，村岡町祖岡，三原郡緑町広田～長田，三田市大磯，篠山市西浜谷，家島町男鹿島青井，神戸市東垂水，神戸市道場町生野鎌倉峡，神戸市山の街，西宮市甲東園，川西市一の鳥居，川西市笹部，川西市大和，猪名川町仁部，猪名川町上阿古谷，猪名川町民田，北淡町育波，大屋町氷ノ山古生沼 [初宿，2011]；豊岡市祥雲寺 [牧田・中安，2011]；姫路市仁寿山 , 四郷町［檀野，2025］.

【標本記録】1ex., 美方郡新温泉町上山高原 , 2-IX-2016；2exs., 美方郡村岡町相岡 , 8-VIII-1995, 山本勝也採集保管；2exs., 美方郡香美町香住三田浜 , 6-IX-2021；2exs., 香美町村岡区高坂 , 8-VIII-2025；5exs., 豊岡市神鍋高原 , 28-VIII-2011；4exs., 豊岡市城崎町桃島池 , 6-VIII-1992；5exs., 養父市葛原大野峠 , 14-IX-2020；5exs., 養父市丹戸 , 16-IX-2020；2exs., 養父市大屋町杉ヶ沢高原 , 17-VII-1996, 山本勝也採集保管；1ex., 養父市杉ヶ沢高原 800m, 22-X-2023；1ex., 養父市道の駅やぶ , 14-IX-1996, 山下俊一採集；1ex., 養父市葛原大野峠 , 14-IX-2020；18exs., 宍粟市千種町ちくさ高原 , 27-IX-1993；5exs., 神崎郡福崎町 , 16-VIII-1987；3exs., 神崎郡市川町笠形山 , 25-X-1993；1ex., 相生市陸 , 9-XII-2020, 脇村涼太郎採集；3exs., 丹波篠山市福住 , 15-VI-2025；1ex., 丹波市氷上町三方 , 25-VIII-2020；5exs., 三田市高次 , 23-XI-2009；6exs., 三田市福島 , 2-XI-2025；2exs., 宝塚市西谷 , 24-II-2020；3exs., 宝塚市玉瀬 , 19-VIII-2017；1ex., 神戸市須磨区東須磨離宮公園新池 , 23-VI-2019, 山本勝也採集保管；1ex., 神戸市西区櫨谷町寺谷 , 15-VI-1992, 山本勝也採集保管；4exs., 神戸市北区八多町 , 22-III-1987；5exs., 神戸市北区有馬町水無川 , 10-V-1987；4exs., 神戸市六甲山かわうそ池 , 9-V-1987；1ex., 神戸市六甲山三国池 , 12-V-1987.

北海道，本州，四国，九州と南西諸島に広く分布している．兵庫県内でも広く分布し，生息地での個体数も多い．

４８．オオヒメゲンゴロウ *Rhantus erraticus* Sharp, 1884

【文献記録】三原町八木養宣 [藤富，1995]；吉川町，神戸市北区大沢町 [高橋，1997]；篠山町 Sasami，神戸市八多町，猪名川町民田 [初宿，2011]；豊岡市祥雲寺 [牧田・中安，2011].

【標本記録】4exs., 小野市市場 , 25-VI-2020；5exs., 三田市木器 , 23-IV-1990；5exs., 三田市高次 , 23-XI-2009；3exs., 宝塚市玉瀬 , 19-VIII-2017；1ex., 宝塚市切畑奥ンベツ , 14-III-2010, 下野誠之採集；6exs., 西宮市すみれ台 , 5-IX-1993；5exs., 芦屋市奥池 , 21-IV-1987；3exs., 神戸市北区山田町藍那 , 7-XII-2003；6exs., 神戸市北区山田町原野 , 6-V-1987；6exs., 神戸市北区山田町鰻手池 , 5-V-1987；1ex., 神戸市北区谷上 , 10-II-1987；5exs., 神戸市六甲山かわうそ池 , 9-V-1987；2exs., 神戸市北区八多町 , 21-II-1987；2exs., 神戸市北区道場生野 , 13-VI-1992.

北海道，本州に分布している．薄暗いため池などの浅い止水域に生息している．県内でも広く分布している．

ゲンゴロウモドキ亜科　Subfamily Dytiscinae

この亜科は，以前ゲンゴロウ属が所属していたことから「ゲンゴロウ亜科」の和名が使われてきたが，上位分類の変更によりゲンゴロウ属が別亜科 Cybistrinae として分けられたことから，亜科和名に困ることになった．さいわい，中島淳ほか (2020) が Dytiscinae に対して「ゲンゴロウモドキ亜科」の和名を新称しており，ここではこれに従うことにした. 日本産は 4 族で兵庫県は以下の 3 族.

ハイイロゲンゴロウ族　Tribe Eretini

ハイイロゲンゴロウ属　Genus *Eretes*

日本産は以下の 1 種.

４９．ハイイロゲンゴロウ　*Eretes griseus* (Fabricius, 1781)

【文献記録】神戸市御影 [関，1934]；神戸再度山 [高橋，1940]；武庫川，武庫村，住吉村，本山村，徳井，猪名川，多井畑，伊丹 [関，1945b]；氷上郡 [山本，1958]；猪名川町日生ニュータウン [仲田，1978]；家島町家島本島 [上田，1981]；宝塚市武庫川町 [新家，1988]；淡路島 [上田，1991]；宝塚市売布ガ丘 [芦田，1993]；神戸市山の街，白川，加西市畑，西宮市弘広田山，出石町堀橋，豊岡市幸町 [高橋，1997]；洲本市安平町 [高橋，1998]；神戸市大沢 [森・北山，1993；森・北山，2007]；加古川市加古川河口，神戸市東垂水，西宮市甲東園，川西市日生，猪名川町内馬場 [初宿，2011]；兵庫県西部 [市川・大庭，2015]；上郡町 [大貝，2018]；三田市有馬冨士公園 [片岡ほか，2019]；姫路市北原 [檀野，2022].

【標本記録】6exs., 豊岡市城崎町桃島池 , 6-VIII-1992；12exs., 篠山市 , 19-VIII-1994；1ex., 加西市坂本町 , 6-III-2020, 脇村涼太郎採集；3exs., 加古川市加古川 , 15-VII-2007, 山本勝也採集保管；4exs., 小野市青野ヶ原 , 11-VIII-1990；2exs., 相生市陸 , 7-XII-2020, 脇村涼太郎採集；6exs., 川辺郡猪名川町槻並 , 12-VI-1992, M. Takahama 採集 (箕面昆虫館収蔵標本)；1ex., 明石市 , 10-VII-1988；6exs., 三田市上野 , 16-IX-1990；9exs., 三田市木器 , 16-IX-1990；2exs., 三田市福島 , 2-XI-2025；3exs., 神戸市西区櫨谷町寺谷 , 19-VII-1992, 山本勝也採集保管；26exs., 神戸市北区大沢町 , 18-XI-1990；3exs., 神戸市北区道場 , 18-VII-2002；2exs., 淡路市小倉 , 10-X-2025.

北海道，本州，四国，九州から南西諸島まで広く分布している．県内でも分布は広く，淡路島や家島などの離島にも記録がある．柴田ほか (2012) は水田における本種の生活史の一端について報告している．

シマゲンゴロウ族　Tribe Hydaticini

日本産は 1 属.

シマゲンゴロウ属　Genus *Hydaticus*

日本産は 9 種，兵庫県は 5 種が分布する．

５０．シマゲンゴロウ　*Hydaticus* (*Prodaticus*) *bowringii* Clark, 1864

【文献記録】神戸市御影 [関，1934]；神戸再度山 [高橋，1940]；武庫川，徳井，伊丹，猪名川，多井畑 [関，1945b]；氷上郡 [山本，1958]；洲本市安平町 [堀田久 ,1959]；宝塚市武庫川町 [新家，1988]；宝塚市売布ガ丘，玉瀬，武庫川町 [芦田，1993]；神戸市山の街，押部谷木見，藍那，猪名川日生ニュータウン，伊丹市昆陽池，但東町赤西，日高町富田，温泉町中辻 [高橋，1997]；温泉町中辻・神戸市道場 [森・北山，1993；森・北山，2007]；砥峰高原 [八木ほか，2003]；多可郡中町 [松尾，2003]；温泉町，村岡町祖岡，三田市大磯，西宮市甲東園，川西市一庫，川西市笹部，猪名川町民田，北淡町育波，淡路島 [初宿，2011]；岡市祥雲寺 [牧田・中安，2011]；加東市河高 [徳平・高尾，2013].

【標本記録】2exs., 美方郡新温泉町中辻 , 18-V-1991；10exs., 新温泉町多子 , 18-VIII-1992；5exs., 美方郡村岡町相岡 , 8-VIII-1995, 山本勝也採集保管；5exs., 豊岡市日高町神鍋高原 , 7-IX-2021；5exs., 豊岡市高屋 , 30-V-2017；1ex., 豊岡市出石町寺坂 (出石川), 10-IX-2024；3exs., 豊岡市佐野 , 26-V-2025；1ex., 豊岡市城崎町飯谷 , 13-V-2024；2exs., 宍粟郡波賀町安賀 , 24-VII-2001, 山本勝也採集保管；7exs., 宍粟市一宮町 , 6-VIII-1989；1ex., 宍粟市引原ダム , 30-VII-1995；3exs., 篠山市幡路 , 23-V-2004, 中峰 空採集保管；3exs., 三田市木器 , 10-IV-1987；2exs., 三田市羽束山 , 17-VI-1990；1ex., 宝塚市玉瀬 , 28-V-1991；3exs., 川辺郡猪名川町槻並 , 5-VI-1992, M.Takahama 採集 (箕面昆虫館収蔵標本)；1ex., 神戸市須磨区高倉町 , 30-VI-1998, 山本勝也採集保管；4exs., 神戸市北区長尾町宅原 , 8-V-1987；6exs., 神戸市北区大沢町 , 9-V-1992；8exs., 神戸市北区八多町 , 25-VIII-1993；2exs., 神戸市北区藤原台 , 6-VI-1987；4exs., 神戸市北区道場町 , 26-VII-1987.

北海道，本州，四国，九州からトカラまで広く分布している．県内でも分布は広く，淡路島からも記録があるが，近年はかなり減少傾向にある．渡辺 (2019) は本種の野外における産卵基質としてイネとヤナギタデを報告している．また，Watanabe et al. (2020) は本種幼虫の主な餌がオタマジャクシであると報告している．環境省のレッドリスト (2020) では準絶滅危惧 (NT) に，兵庫県 RDB(2022) でも要注目のカテゴリーに選定されている．

５１．スジゲンゴロウ　*Hydaticus* (*Prodaticus*) *bipunctatus* Wehncke, 1876

【文献記録】淡路島 [関，1945b]；Ikuha Awaji[林・初宿，2003]；豊岡市三宅 [渡辺・上田，2024].

本州，四国，九州からトカラまで分布するが，近年の記録は全くなく，環境省のレッドリスト (2020)，兵庫県 RDB(2022) ではともに絶滅 (EX) と評価されている．県内の記録は淡路島のみであったが，渡辺・上田 (2024) は豊岡市産の古い標本の記録を報告した．本種の種小名として永らく使用されてきた *satoi* Wewalka, 1975 は，Wewalka (2020) によって表記のシノニムとされている．渡部・加藤 (2017) はラオス産本種の飼育下における繁殖生態について報告している．標本画像は Thailand 産.

５２．マダラシマゲンゴロウ　*Hydaticus* (*Prodaticus*) *thermonectoides* Sharp, 1884

【文献記録】神戸市須磨区多井畑 [生駒，1938]；多井畑，谷上 [関，1945b]；市島町鴨庄 [山本，1952]；出石町荒木 [高橋，1965]；神戸市山の街 [高橋，1997]；豊岡市日高町羽尻 [渡辺・

上田，2024].

本州と九州 (福岡県）から記録がある．兵庫県では神戸市や丹波地域，豊岡市から記録されている．日本での最近の生息情報は小林 (2013) の奈良県内での報告以降は無い．山本 (1952) によると，鴨庄村 (現在の市島町) で「灯火に飛来した 1 頭を確認」とあり，当時でも稀種のようだと記述されている．筆者の経験では，本種の生息水域は冷涼で貧栄養な止水域で，具体的には沢水が直接流れ込む上部水田やジュンサイが繁茂する池沼などであった．このような水域では，同時に他のゲンゴロウ類があまり見られないことが多かった．

環境省のレッドリスト (2020) では絶滅危惧ⅠA 類 (CR) とランクが高い．また，兵庫県 RDB(2022) ではすでに絶滅と評価されている．環境省 (2023) の「種の保存法」においては，国内希少野生動植物種にも指定されている．標本画像は京都府産．

５３．コシマゲンゴロウ *Hydaticus* (*Prodaticus*) *grammicus* (Germar, 1827)

【文献記録】神戸再度山 [高橋，1940]；武庫川，武庫村，本山村，甲陽園，猪名川，妙見山，多井畑 [関，1945b]；氷上郡 [山本，1958]；川西市大和，見野，笹部，猪名川町槻並，日生ニュータウン [仲田, 1978]；淡路島 [堀田, 1978]；宝塚市武庫川町 [新家，1988]；宝塚市売布ガ丘，玉瀬 [芦田，1993]；神戸市山の街，伊川谷前開，多井畑，三木市内，吉川町，小野市来住町，加西市畑，三原町八木養宣，伊丹市昆陽池 [高橋，1997]；洲本市三熊山・安平町 [高橋，1998]；宍粟郡音水 [高橋，1999]；多可郡中町 [松尾，2003]；猪名川町杉生新田，加古川市別府駅北池，篠山市西浜谷，小野市青野ヶ原，家島町西島，神戸市須磨区一の谷，神戸市道場町生野，西宮市甲東園，川西市一庫，川西市見野，川西市笹部，川西市大和，川西市日生ニュータウン，猪名川町槻並，猪名川町民田，猪名川町木間生，宝塚市武庫川，大屋町氷ノ山古生沼 [初宿，2011]；豊岡市祥雲寺 [牧田・中安，2011].；兵庫県西部 [市川・大庭，2015]；姫路市北原 [檀野，2022]；新温泉町七釜付近 [宇野，2023].

【標本記録】2exs., 美方郡香美町村岡区大笹 , 23-VIII-2016, 脇村涼太郎採集；2exs., 豊岡市神鍋高原 , 28-VIII-2011；2exs., 豊岡市高屋 , 30-V-2017；3exs., 養父市葛原大野峠 , 14-IX-2020；1ex., 朝来郡和田山町 , 14-IX-1995, 山本勝也採集保管；13exs., 宍粟市千種町ちくさ高原 , 27-IX-1993；1ex., 赤穂市福浦 , 6-VI-2021；1ex., 赤穂市高雄 , 11-X-2014；1ex., 赤穂市千種川河口 , 11-X-2014；4exs., 宍粟市一宮町 , 6-VIII-1998；3exs., 宍粟市波賀町上野 , 18-V-2024；18exs., 神崎郡福崎町 , 16-VIII-1987；3exs., 神崎郡大河内町砥峰高原 , 29-V-1987；1ex., 丹波篠山市福住 , 23-IX-2024；1ex., 丹波市氷上町三方 , 25-VIII-2029；4exs., 加西市青野ヶ原 , 5-V-1990；1ex., 加西市福居町 , 30-IV-2018, 脇村涼太郎採集；1ex., 姫路市家島町男鹿島 , 18-VII-1989；3exs., 姫路市的形 , 27-IX-1989；1ex., 明石市江井島 , 29-IV-1994, 山本勝也採集保管；20exs., 三田市木器 , 16-IX-1990；3exs., 三田市下相野 , 20-V-1993；9exs., 神戸市北区長尾町宅原 , 8-V-1987；9exs., 神戸市北区藤原台 , 4-IV-1994；1ex., 神戸市西区糀台西神中央公園 ,5-VI-1992, 山本勝也採集保管；3exs., 神戸市再度山 , 20-IX-1987；2exs., 神戸市北区有馬町水無川 , 10-V-1987；21exs., 神戸市北区八多町 , 4-V-1987；10exs., 洲本市五色町先山 , 23-V-1991；2exs., 淡路市久野々 , 13-X-2025.

北海道，本州，四国，九州まで広く分布し，最近の記録や情報も多い．県内でも広く記録され，淡路島や家島諸島からも記録されている．

５４．ウスイロシマゲンゴロウ *Hydaticus* (*Prodaticus*) *rhantoides* Sharp, 1882

【文献記録】武庫村，瓦木村，本山村，垂水 [関，1945b]；宝塚市武庫川町 [新家，1988]；宝塚市売布ガ丘，武庫川町 [芦田，1993]；神戸市藍那，山の街 [高橋，1997]；洲本市安平町 [高橋，1998]；神戸市八多 [森・北山，1993；森・北山，2007]；神戸市大沢町，神戸市八多町，高砂市曽根町天満宮心池 [初宿，2011]；姫路市四郷町［檀野，2025］.

【標本記録】1ex., 宍粟市引原ダム , 15-VII-1994, 山下俊一；3exs., 神崎郡福崎町 , 4-V-1987；1ex., 姫路市大塩 , 22-IX-1992；1ex., 姫路市的形 , 15-II-2004；3exs., 三木市瑞穂 , 6-V-1987；3exs., 三田市下相野 , 20-V-1993；2exs., 西宮市すみれ台 , 5-IX-1993；1ex., 明石市 , 24-V-1987；5exs., 神戸市北区八多町 , 22-III-1987；31exs., 神戸市北区大沢町 , 18-XI-1990；1ex., 姫路市家島町男鹿島 , 18-VII-1989；1ex., 洲本市五色町 , 23-V-1991；5exs., 淡路市小倉 , 10-X-2025；7exs., 淡路市久野々 , 13-X-2025.

本州西部，四国，九州と南西諸島に広く分布している．やや局地性を示すが，個体数は比較的多い．県内では南部地域の記録や情報が多く，淡路島や家島諸島からも記録されている．

メススジゲンゴロウ族　Tribe Aciliini

日本産はオオマダラゲンゴロウの再発見により 4 属となるが，兵庫県は以下の 1 属．

マルガタゲンゴロウ属　Genus *Graphoderus*

日本産は 2 種，兵庫県は 1 種．

５５．マルガタゲンゴロウ *Graphoderus adamsii* (Clark, 1864)

【文献記録】神戸再度山 [高橋，1940]；武庫村，谷上，猪名川，伊丹 [関，1945b]；昆陽池 [大倉，1955]；氷上郡 [山本，1958]；神戸市山の街，養父郡氷ノ山，武庫川，但東町畑山，豊岡市福田，城崎郡松ケ枝 [高橋，1997]；篠山市西浜谷，西宮市甲東園 [林・初宿，2003]；温泉町，篠山市西浜谷，西宮市甲東園 [初宿，2011]；豊岡市祥雲寺 [牧田・中安，2011]；養父市八鹿町 [泉山，2023].

【標本記録】4exs., 美方郡新温泉町多子 , 18-VIII-1992；3exs.,

美方郡香美町村岡区祖岡 , 3-IX-1994；6exs., 豊岡市日高町神鍋高原 , 7-IX-2021；3exs., 豊岡市栃江 , 7-XII-2022；1ex., 佐用町船越 , 7-VIII-2024, 日野陽輝採集保管；2exs., 丹波篠山市幡路 , 23-V-2004, 中峰 空採集保管 .

北海道，本州，四国，九州に分布しているが，生息地は局地性を示す．県内では広く記録があるが，南部地域では最近殆ど見られなくなった．西部地域の佐用町では最近の情報が得られ，北部地域の豊岡市などでは現在でも比較的普通に見ることができる．また，豊岡市では冬季間に水中の泥底で越冬する個体を確認している．渡部 (2011) および山崎・渡部 (2019) は，本種の産卵基質としてイボクサ，スズメノテッポウおよびコナギを報告している．環境省のレッドリスト (2020) では絶滅危惧 II 類 (VU)，兵庫県 RDB(2022) では C ランクとして扱われている．また，環境省 (2023) の「種の保存法」において，特定第 2 種国内希少動植物種にも指定されている．

ゲンゴロウ亜科　Subfamily Cybistrinae

ゲンゴロウ族　Tribe Cybistrini

ゲンゴロウ属　Genus *Cybister*

日本産は 7 種，兵庫県は 4 種.

５６．クロゲンゴロウ　*Cybister* (*Melanectes*) *brevis* Aubé, 1838

【文献記録】Hiogo [Sharp, 1873]；川邊郡神津村 (軍行橋)[瀧口, 1933]；神戸市御影 [関，1934]；神戸再度山 [高橋，1940]；武庫村，尼崎市，多井畑，谷上，垂水 [関，1945b]；神戸市山田 [大倉，1955]；氷上郡 [山本，1958]；洲本市安平町 [堀田，1959]；尼崎西南部 [新家，1991]；神戸市二十渉，山の街，但東町西谷，日高町弓場 [高橋，1997]；村岡町祖岡 [森・北山，1993；森・北山，2007]；神戸市六甲山，西宮市甲東園 [林・初宿，2003]；村岡町祖岡，神戸市灘区六甲山，西宮市甲東園, 津名郡東浦町～北淡町河内～霊前, 温泉町春来峠 [初宿，2011]；豊岡市祥雲寺 [牧田・中安，2011]；兵庫県西部 [市川・大庭，2015].

【標本記録】10exs., 美方郡新温泉町中辻 , 18-V-1991；8exs., 新温泉町多子 , 18-VIII-1992；32exs., 美方郡香美町村岡区祖岡 , 3-IX-1994；3exs., 香美町大野峠 , 22-IX-2015；2exs., 美方郡村岡町相岡 , 2-VII-1997, 山本勝也採集保管；2exs., 村岡町兎和野高原 , 28-III-2001, 山本勝也採集保管；5exs., 豊岡市高屋 , 30-V-20-17；1ex., 豊岡市日高町神鍋渓谷 , 15-IX-2020；3exs., 豊岡市佐野 , 26-V-2025；2exs., 養父市杉ヶ沢高原 800m, 22-X-2023；5exs., 養父市丹戸 , 16-IX-2020；1ex., 宍粟市波賀町上野 , 18-V-2024；7exs., 赤穂郡上郡町金出地 , 30-IV-1990；1ex., 神崎郡神河町峰山高原 , 28-IV-2018；1ex., 丹波市氷上町 , 22-VII-1989；4exs., 丹波市市島町鴨庄 , 7-XI-1995；8exs., 丹波市柏原町 , 31-III-1991；1ex., 丹波市春日町日ケ奥渓谷 , 6-IX-2008；1ex., 伊丹市軍行橋 (猪名川), 27-X-2012；4exs., 宝塚市西谷 , 1-VIII-1991.

本州，四国，九州に分布している．県内では広く記録があり，中北部地域では現在でも比較的多く産する．大庭 (2010) および福岡ほか (2021) は，本種幼虫の食性および餌選択性について調査し，トンボ科幼虫などの水生昆虫類を中心に捕食していることを報告している．なお，山本 (1952) は氷上郡における水生甲虫のリストを掲載しており，前述のマダラシマゲンゴロウ（1 頭のみ）をはじめマルガタゲンゴロウ，ゲンゴロウ，コガタノゲンゴロウ（この 3 種は普通種と記述）などを多く記録しているが，ここにクロゲンゴロウの記録は無い．この資料の大部分の種は「蛍光誘蛾灯に飛来したもの」と記述があり，やはりクロゲンゴロウの走光性が低いことを示唆している．確かに本種や南西諸島のトビイロゲンゴロウは夜間灯火にほとんど飛来しない．本種は環境省のレッドリスト (2020) では準絶滅危惧 (NT) とされている．

５７．コガタノゲンゴロウ　*Cybister* (*Cybister*) *tripunctatus lateralis* (Fabricius, 1798)

【文献記録】神戸市御影 [関，1934]；神戸再度山 [高橋，1940]；武庫川，武庫村，伊丹市 [関，1945b]；西宮市広田山 [大倉，1955]；氷上郡 [山本，1958]；神戸市山の街，宝塚市武庫川，豊岡市三宅 [高橋，1997]；兵庫県西部 [大庭・稲谷，2010]；西宮市甲東園 [林・初宿，2003]；西宮市甲東園，西宮市 [初宿，2011]；豊岡市 [杉浦，2021]；兵庫県 [富本，2024]；新温泉町 [泉山，2024]；養父市 [泉山，2025].

【標本記録】2exs., 淡路市久野々 , 15-VIII-2025, 三輪洵太郎採集保管 .

本州，四国，九州および南西諸島に分布し，特に南西諸島での個体数が多い．県内では南部地域での記録が少しあり，しばらく途絶えていたが，最近では Sugiura (2021) が豊岡市で，泉山 (2024，2025) は新温泉町と養父市から記録し，淡路島からも採集されている．Ohba et al. (2020) は本種幼虫の採餌生態を調査し，主にトンボ目幼虫を捕食していることを報告している．環境省のレッドリスト (2020) では絶滅危惧 II 類 (VU)，兵庫県 RDB(2022) では A ランクとして扱われている．

５８．マルコガタノゲンゴロウ　*Cybister* (*Cybister*) *lewisianus* Sharp, 1873

【文献記録】神戸市徳井, 多井畑 [関, 1945b]；伊丹市昆陽池 [大倉，1955]；淡路島 [堀田，1978]；洲本市先山 [高橋，1998].

本州，九州に分布しているが，生息地はごく限られる．県内の記録は南部と淡路島だけである．環境省のレッドリスト (2020) では絶滅危惧ⅠA 類 (CR)，兵庫県 RDB(2022) では A ランクとランクが高く，また「種の保存法」においては，国内希少野生動植物種にも指定

され，捕獲はもちろん商取引も禁止されている．標本画像は和歌山県産.

５９．ゲンゴロウ *Cybister* (*Cybister*) *chinensis* Motschulsky, 1854

【文献記録】神戸市御影 [関，1934]；神戸再度山 [高橋，1940]；神戸市山田 [大倉，1955]；氷上郡 [山本，1958]；尼崎西南部 [新家，1991]；神戸市山の街，武庫村一王山，徳井，多井畑，谷上，山の街，但東町口藤，豊岡市堀川橋 [高橋，1997]；篠山市東浜谷 [林・初宿，2003]；温泉町，篠山市東浜谷，豊岡市 [初宿，2011]；兵庫県西部 [市川・大庭，2015].

【標本記録】2exs., 美方郡新温泉町中辻 , 18-V-1991；4exs., 新温泉町多子 , 18-VIII-1992；6exs., 美方郡香美町村岡区祖岡 , 3-IX-1994；1ex.(上翅のみ), 養父市関宮町出合 , 27-VII-1990, 北山健司採集；1ex., 篠山市草の上 , 23-V-2004, 中峰 空採集保管 .

北海道，本州，四国，九州に分布しているが，現在の生息地は限られる．県内の記録のうち南部地域では現在生息している可能性はほとんどないが，中北部では少ないながら生息が維持されている．大庭 (2010) は，本種幼虫の食性および餌選択性について野外および飼育下で調査し，1 齢～ 3 齢までは主にトンボ科幼虫などの水生昆虫類を捕食し，3 齢ではオタマジャクシやドジョウなどの脊椎動物も捕食することを報告している．竹田 (2017) は本種の飼育で，3 年 10 ～ 11 ケ月生存し，蔵卵していた事例を報告した.

本種は環境省のレッドリスト (2020) では絶滅危惧 II 類 (VU) に，兵庫県 RDB(2022) では A ランクに選定されている．また，環境省 (2023) の「種の保存法」において，特定第 2 種国内希少動植物種にも指定されている.

なお，本種の種小名とされていた *japonicus* Sharp,1873 は，Nilsson & Petrov(2007) により表記に変更されている．本種の和名についてはゲンゴロウ科全体と区別するためか，ナミゲンゴロウ，ホンゲンゴロウあるいはオオゲンゴロウを使用する事例があるが，本種のように学名が変更された場合に混乱の原因となる可能性がある．学名は流動的であることを前提として，和名だけは出来るだけ安定させておきたい.

以上，前報と併せて兵庫県産ゲンゴロウ類 59 種の記録を整理して報告した.

八木剛 (2000) は「めざせ 50 種！兵庫県のゲンゴロウ」と題する報文を，以前本誌に報告している．あらためて拝見すると，その内容は当時のファウナ解明の熱い想いが感じられ，大変に懐かしいものであった．この報文では，兵庫県産のゲンゴロウ類を八木氏自身が 2 種追加して計 48 種とし，今後発見される可能性のある 5 種（ナガマルチビ，シマケシ，キボシツブ，オオイチモンジシマ，シャープゲンゴロウモドキ）を課題としてあげ，めざせ 50 種と言う内容である．今回の報告で八木氏の目標値 50 種を大きく越えたことで，充分に解明が進んだように思えるのだが，25 年前に八木氏が提案した課題種についてはあまり達成出来ていないのである．生物相の解明とは何と難しく，また奥の深い仕事なのだろう．具体的にはナガマルチビについては古い記録が発見されただけ，またキボシツブがごく最近になって確認されたが，残り 3 種は引き続き課題として積み残されることになった.

ただ，シャープゲンゴロウモドキについては以下のような情報があり，この機会にふれておきたい．山本勝也 (2012) は「神戸市を中心とした陸水生物の記録」を自費出版し，神戸市周辺における過去の生物の生息情報を聞き取り調査等によって整理し，伝聞情報として残している．ここにはコゲンゴロウモドキ *Dytiscus sharpi validus* の項があり，故) 黒佐和義博士から山本氏に宛てた書簡による情報として，「武庫郡本山村にあった当時の旧制甲南高等学校の生徒が校舎で拾ったものを検している」という古い伝聞内容がある．本山村は現在の神戸市東灘区であるが，確認年代や標本の有無も不明のため今回のリストには掲載しなかった．信頼性の高い情報ではと思っている.

私の子供の頃 (1960 年代) は実家 (神戸市有馬町) 周辺の街灯で，たくさんのガムシ *Hydrophilus acuminatus* に混じってゲンゴロウやタガメも採集できた．標本は残念ながら焼失して残されていないが，水田やため池が殆ど無い地域なので今思うと不思議な気がする．それほど，当時はごく普通の種類だったと思える.

最後に，標本やデータ，資料を提供して頂いた，日野陽輝，市川憲平，伊藤主計 (故人)，北山健司，三村寛子，三村剣義，三輪洵太郎，中峰 空，岡田亮平，下野誠之，轟 玲弥，辻 悠祐，脇村涼太郎，渡部晃平，山本勝也，山下俊一，安岡拓郎の各氏，特に有益な情報提供を頂いた八木剛氏に厚くお礼を申し上げる．また，収蔵標本を閲覧させて頂いた大阪府立箕面公園昆虫館館長の中峰 空氏にも改めてお礼申し上げる.

引用文献

秋田勝巳・境 良明，2022．対馬産ニセモンキマメゲンゴロウの記録．月刊むし，(670)：47-48.

秋田勝巳・木村忠睦，2004．御浜町でナチセスジゲンゴロウを採集．ひらくら，48(5)：72.

芦田 久，1993．コツブゲンゴロウ科，ゲンゴロウ科．宝塚の昆虫 II，宝塚市教育委員会.

檀野将平，2022．兵庫県姫路市南部で採集した甲虫類の記録．きべりはむし，45(1)：3-36.

檀野将平, 2025．姫路市南部における甲虫類の追加記録．きべりはむし，48(1)：35-72.

福岡太一・久保星・太田真人・大庭伸也・遊磨正秀，2021．クロゲンゴロウ幼虫の食性および餌選択性．環動昆，32(1)：1-7.

藤富正昭，1995．私版淡路の昆虫リスト (2)．Parnassius，(42)：1-5.

藤原大貴・内舩俊樹・大澤啓志，2020．三浦半島から採集されたニセモンキマメゲンゴロウ．横須賀市博物館研究報告（自然科学），(67)：33-35.

深川元太郎，2012．長崎県におけるヒコサンセスジゲンゴロウの記録．こがねむし，(77)：88.

萩原涼太，2020．愛知県でニセモンキマメゲンゴロウを採集．月刊むし，(596)：58-59.

林 成多・初宿成彦，2003．大阪市立自然史博物館収蔵のゲンゴロウ類標本：特に希少種および絶滅危惧種について．大阪市立自然史博物館研究報告，（57）：11-20.

堀田 久，1959．淡路島産甲虫類目録 (2)．兵庫生物，3(5)：376-378.

堀田 久，1978．淡路島産甲虫採集記録 (II)．Parnassius，(19)：10-14.

兵庫県，2023．兵庫県版レッドリスト 2022 年版 (昆虫 類)． https://www.kankyo.pref.hyogo.lg.jp /jp/environment /leg_240/leg_289/2022.

市川憲平・大庭伸也，2015．兵庫県西部におけるタガメとゲンゴロウが繁殖する池と水田の水生昆虫相．環動昆，26(3)：89-93.

生駒健一, 1938．マダラシマゲンゴロウの多産地．昆虫，(12)：33.

一般社団法人日本昆虫学会，2022．日本昆虫目録 第 6 巻鞘翅目 (第 1 部)．131pp. 櫂歌書房.

泉山真寛，2023．養父市八鹿町でマルガタゲンゴロウを確認．きべりはむし，46(1)：37.

泉山真寛，2024．美方郡新温泉町でコガタノゲンゴロウを初確認．きべりはむし，47(2)：69.

泉山真寛, 2025．養父市でコガタノゲンゴロウを初記録．きべりはむし，48(1)：141-142.

Jiang, Z. Y., Zhao, S., Yang, Z. Y., Jia, F. L., Hájek, J., 2022. A review of *Copelatus* Erichson, 1832 of Mainland China, with description of ten new species from the japonicus complex (Coleoptera: Dytiscidae: Copelatinae). Zootaxa, 5124: 251-295.

Jung, S. W., Min, H.K., Lee, D.H., 2020. Aquatic beetles fauna in Nohwa and Bogil Islands, and *Copelatus parallelus* (Coleoptera: Dytiscidae) and *Scirtes sobrinus* (Coleoptera: Scirtidae) new to South Korea. Animal Systematics, Evolution and Diversity, 36: 128-138.

環境省，2020．環境省レッドリストの公表について．https://www.env.go.jp/press/107905.html.

片岡義方・秋山重信・金子留美子・桜井正臣・竹川應仁・西岡 稔・平田登志子・山本由紀子・芳川雅美，2019．有馬富士公園の昆虫相 -2018 年の昆虫調査 -．きべりはむし，42(1)：57-73.

茅野輝昭・成瀬健一・菊地恭司・渡部晃平，2023．岩手県におけるゲンゴロウ科 2 種の初記録．SAYABANE N. S.，(49)：24-25.

河瀬直幹，2009．鈴鹿山系のナチセスジゲンゴロウの記録．Came 虫，(153)：2-3.

北野忠，2012．青森県におけるニセモンキメメゲンゴロウの記録．SAYABANE N. S.，(5)：27-28.

木村正明，1993．ヒコサンセスジゲンゴロウ屋久島に産す．月刊むし，(274)：5.

小林 智，2013．奈良県でマダラシマゲンゴロウを採集．Nature Study，59(4)：16.

牧田 習・中安慎太郎，2011．兵庫県豊岡市祥雲寺の水生昆虫．きべりはむし，33(2)：1-3.

松尾隆人，2003．多可郡中町の自宅灯火で得た甲虫．きべりはむし，31(1)：46-51.

三宅 武，2023．杵築市と日出町で採集した水生昆虫．二豊のむし，(61)：67-72.

森 正人，2024．兵庫県のゲンゴロウ類目録 (1)．きべりはむし，47(2)：1-11.

森 正人・北山 昭，1993．図説日本のゲンゴロウ．文一総合出版，217pp.

森 正人・北山 昭，2007．改訂版図説日本のゲンゴロウ．第 2 刷．文一総合出版，231pp.

中島 淳・林 成多・石田和男・北野 忠・吉富博之，2020．日本の水生昆虫．文一総合出版，351pp.

仲田元亮，1978．ゲンゴロウ科．能勢の昆虫 (1):41-47.

Nilsson, A. N. & P. N. Petrov, 2007. On the identify of *Cybister chinensis* Motschulsky, 1854 (Coleoptera, Dytiscidae)．Koleopterologische Rundschau, (77).

岡田亮平・森 正人，2025．兵庫県からのニセモンキマメゲンゴロウの採集記録．きべりはむし，48(2)：52-53.

Okada R., 2011. A new species of the genus *Platambus* (Coleoptera, Dytiscidae) from Hokkaido, Japan. Elytra N. S., 1 (1): 31-38.

大庭伸也，2010．ゲンゴロウ属幼虫の食性：オタマジャクシは重要か？．昆虫と自然，45(1)：30-33.

大庭伸也，2023．西日本で増加しつつあるコガタノゲンゴロウの謎．昆虫と自然，57(4)：5-14.

大庭伸也・稲谷吉則，2010．兵庫県西部と島根県東部におけるコガタノゲンゴロウの記録．きべりはむし．33(1)：14-15.

Ohba S. & S. Ogushi, 2020. Larval feeding habits of an endangered diving beetle,*Cybister tripunctatus lateralis* (Coleoptera：Dytiscidae), in its natural habitat. 環動昆，31(3)：95-100.

大貝秀雄，2018．兵庫県赤穂郡上郡町の住宅団地内１区画における昆虫相．播磨長翅目研究センター.

大倉正文, 1955．ゲンゴロウ科．原色日本昆虫図鑑（上）．甲虫編．保育社.

大塚健之，1993．九州のゲンゴロウ科３種の記録．月刊むし，(263)：41.

坂本 充・秋山美文，2001．ナチセスジゲンゴロウの広島県における記録．月刊むし，(386)：42.

佐野真吾，2015．神奈川県初記録のヒコサンセスジゲンゴロウ．神奈川自然史資料，(36)：57-58.

佐野真吾・本間宇，2021．千葉県におけるナチセスジゲンゴロウの記録．SAYABANE N. S.，(44)：29-30.

佐野真吾・矢口孝太郎，2025．千葉県におけるニセモンキマメゲンゴロウの初記録．SAYABANE N. S.，(58)：3-4.

笹岡康則，2022．ヒコサンセスジゲンゴロウとナチセスジゲンゴロウの宮崎県内の混生状況．月刊むし，(613)：42-47.

佐藤福男，2020．ニセモンキマメゲンゴロウ秋田県での記録．月刊むし，(598)：12-13.

Sato M., 1985. The genus *Copelatus* of Japan (Coleoptera: Dytiscidae). Trans. Shikoku Ent. Soc., 17 (1/2): 57-67.

関 公一，1934．御影町付近の甲虫目録 (四)．昆虫界，2(7)：41-43.

関 公一，1945a．阪神地方のゲンゴロウ科．昆虫世界，49(569)：30-33.

関 公一，1945b．阪神地方のゲンゴロウ科（２）. 昆虫世界，49(570)：48-50.

Sharp, D., 1873. The Water Beetles of Japan. Trans. ent. Soc. London, 1: 45-67.

Shaverdo, H., Hájek, J., Hendrich, L., Surbakti, S., Panjaitan, R., Balke, M.,2023. *Austrelatus* gen. nov., a new genus of Australasian diving beetles (Coleoptera, Dytiscidae, Copelatinae), with the discovery of new species from New Guinea. Zookeys, 1170: 1-164.

柴田耕作・柴田昇平，2012．ハイイロゲンゴロウの水田における生活史と潜水中の活動．へりぐろ，(33)：27-32.

新家 勝, 1988．宝塚大橋の甲虫（その１）．きべりはむし，16(1)：17-19.

新家 勝，1991．尼崎西南部の昆虫（その５）．きべりはむし，19(2)：37.

初宿成彦，2011．ゲンゴロウ上科．大阪市立自然史博物館所蔵甲虫目録 (1)，大阪市立自然史博物館収蔵資料目録第 43 集.

菅谷和希・亀澤 洋，2022．千葉県におけるヒコサンセスジゲンゴロウの記録．SAYABANE N. S.，(46)：26-28.

Sugiura S., 2021. Rediscovery of *Cybister tripunctatus lateralis* (Coleoptera: Dytiscidae) in northern Hyogo. ホシザキグリーン財団研究報告，(24)：95-96.

只野心優斗・相蘇 巧，2025．宮城県からニセモンキマメゲンゴロウの初記録．月刊むし，(647)：53-54.

高橋寿郎，1940．神戸再度山付近産の甲虫目録 . 昆虫世界，44(510)：14-17.

高橋寿郎，1997．兵庫県産水棲甲虫目録 (1)．きべりはむし，25(1)：2-30.

高橋寿郎, 1998．淡路島甲虫目録 (1)．Parnassius, (47)：1-9.

高橋寿郎，1999．音水･赤西渓谷 (宍粟郡) の甲虫相 (1)．てんとうむし，(13)：15-25.

高橋 匡，1961．氷上郡昆虫目録追加 (第２報)．Nature，(18)：66-74.

高橋 匡，1965．出石郡昆虫目録 (第２報)．VITA，(2)：1-16.

多比良嘉晃・北野 忠，2001．静岡県引佐市でヒコサンセスジゲンゴロウを採集．月刊むし，(370)：7-8.

竹田正義，2017．４歳齢のゲンゴロウで確認された蔵卵の事例．兵庫陸水生物，(67/68)：68.

Takizawa, M., 1932a. The Dytiscidae of Japan, part.I. Ins. Mats., 7(1/2): 17-24.

Takizawa, M., 1932b. The Dytiscidae of Japan, part.II. Ins. Mats., 7(4): 165-179.

瀧口浩，1933．大阪附近に産する龍虱科目録．関西昆虫学会会報，(4)：81-83.

田中昭太郎・深見訓士・松野茂富，2021．ナチセスジゲンゴロウとヒコサンセスジゲンゴロウの簡易同定法．月刊むし，(604)：41-46.

徳平拓朗・高尾海星，2013．加東市で採集された注目すべき昆虫．きべりはむし，35(2)：24-27.

上田尚志，1981．家島群島の昆虫 (2)．きべりはむし，9(1)：9-18.

宇野宏樹，2023．兵庫県新温泉町で 2021 年に見られた昆虫類の記録．きべりはむし，46(2)：27-31.

富本五郎，2024．2021 ～ 2023 年の採集記録．Insect 丹後・丹波，(160)：6-9.

渡部晃平，2011．マルガタゲンゴロウの産卵基質を自然下で確認．ホシザキグリーン財団研究報告，(14)：59-60.

渡部晃平，2022．自然下で確認されたクロゲンゴロウの産卵基質． SAYABANE N.S.，(47):17-18.

Watanabe K., M. Hayashi & M. Kato, 2017. Immature stages and reproductive ecology of *Coperatus parallelus* Zimmermann, 1920 (Coleoptera,Dytiscidae). Elytra, 7 (2): 361-374.

渡部晃平・加藤雅也，2017．飼育下におけるスジゲンゴロウの繁殖生態．SAYABANE N.S.，(25)：36-41.

渡部晃平・北野 忠・上手雄貴，2017．四国におけるゲンゴロウ科 2 種の初記録．SAYABANE N. S.，(28)：19-21.

渡部晃平・小林成彦，2025．静岡県におけるニセモンキマメゲンゴロウの初記録．SAYABANE N. S., (59)：75.

渡辺黎也，2019．野外下におけるシマゲンゴロウの産卵基質．SAYABANE N. S.，(36)：18-19.

渡辺黎也・上田尚志，2024．兵庫県豊岡市におけるスジゲンゴロウ・マダラシマゲンゴロウの記録及び生息環境の変遷．環動昆，36(2)：23-29.

Watanabe R., S.Ohba & T. Yokoi, 2020. Feeding habits of the endangered Japanese diving beetle *Hydaticus bowringii* (Coleoptera: Dytiscidae) larvae in paddy fields and implication for its conservation. Eur. J. Entomol., (117): 430-441.

八木 剛・中西明徳・稲畑憲昭・杉野広一・植田義輔・勝又千寿代・木全俊明・古賀督尉・高島 昭・谷口登志夫・中濱春樹・福島秀毅・水野辰彦・森脇竹男・山崎敏雄・吉田 武，2003．砥峰高原の昆虫相 (第一部)．きべりはむし，31(1)：7.

八木 剛，2000．めざせ 50 種！兵庫のゲンゴロウ．きべりはむし，28(2)：39-41.

山本勝也, 2012．神戸市を中心とした陸水域生物の記録. 須磨ふるさと生きものサポーター・北須磨自然観察クラブ，99pp.

山本義丸，1952．兵庫県 (丹波國) 氷上郡より記録する水棲甲虫．Ento. Investigation., 2(1)：13-18.

山本義丸，1958．兵庫県氷上郡昆虫目録．氷上の自然第３集.

山崎 駿・渡部晃平，2019．飼育下で確認されたマルガタゲンゴロウの産卵基質．SAYABANE N. S.，(33)：59.

吉井重幸，2012．福島県におけるニセモンキマメゲンゴロウ．ふくしまの虫，(30)：65-66.

30. コセスジゲンゴロウ.

31. ホソセスジゲンゴロウ.

32. セスジゲンゴロウ.

33. テラニシセスジゲンゴロウ.

34. カンムリセスジゲンゴロウ.

35. ナチセスジゲンゴロウ.

36. クロズマメゲンゴロウ.

37. チャイロマメゲンゴロウ.

38. マメゲンゴロウ.

39. キベリクロヒメゲンゴロウ.

40. モンキマメゲンゴロウ.

41. ニセモンキマメゲンゴロウ.

42. キベリマメゲンゴロウ　.

43. サワダマメゲンゴロウ.

44. クロマメゲンゴロウ.

45. ホソクロマメゲンゴロウ.

46. コクロマメゲンゴロウ.

47. ヒメゲンゴロウ.

48. オオヒメジゲンゴロウ.

49. ハイイロゲンゴロウ.

50. シマゲンゴロウ.

51. スジゲンゴロウ.

52. マダラシマゲンゴロウ.

53. コシマゲンゴロウ.

54. ウスイロシマゲンゴロウ.

55. マルガタゲンゴロウ.

56. クロゲンゴロウ.

57. コガタノゲンゴロウ.

58. マルコガタノゲンゴロウ.

59. ゲンゴロウ.